

新人看護職員12ヶ月間の到達目標

部署:

氏名:

月別目標		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月別目標		1. 社会人としての生活に慣れる。 2. 部署の一員として環境に慣れる。		1. 業務や看護ケアの根拠を考えながら実践できる。			1. チームの一員として活動しているという実感が持てる。		1. チームメンバーの役割と責任を果たすことができる。			1. 自己の課題を明確にし、次年度の目標を立てることができる。	
到達目標		1. 総合新川橋病院の理念を理解し、有効な人間関係を保ち、社会人・専門職業人としてふさわしい態度を身につける。 1) 職業人意識 2) 職場風土の理解と調和 3) 円滑な職場の人間関係 4) ビジネスマナー 5) コミュニケーション 6) 守秘義務の遵守 7) 就業規則	1. 配属部署の特殊性が理解できる。 1) 勤務場所の構造・特徴・看護方式・患者の状況がわかる。 2. 職場の環境に慣れ、日常業務の流れが理解できる。 3. 看護手順を活用できる。 4. 看護業務におけるコミュニケーションが行える。 1) 電話の対応ができる。 2) 言葉遣いに留意し、報・連・相ができる。 5. 電子カルテの基本操作がわかる。	1. 電子カルテからケアに必要な情報収集・実施入力ができる。 2. チームメンバーの役割分担が分かる。 1) 割り当てられた業務を行うことができる。 2) 指導の基に自分が担当した業務を行うことができる。 3) マニュアルに沿って感染防止行動がとれる。 4) 医療廃棄物の取り扱いができる。 5) 針刺し事故防止ができる。	1. チームメンバーの一人として行動できる。 1) 1日の割り当てられた業務の優先順位を考えて行動できる。 2) チームメンバーの行動に気付くことができる。 2. 継続看護の意味が理解できる。 1) 外来と病棟の連携がわかる。 2) 他職種との連携の重要性と実際がわかる。 3) 退院調整や在宅支援の取り組みを知ることができる。	1. チームメンバーの一人として行動できる。 1) 日常業務の中で必要な報・連・相ができる。 2) 患者・家族の思いを尊重し行動できる。 3) 担当看護師として役割を果たせる。 例えば、患者の変化(症状・検査データ、反応など)に気付くことができる。 4) 助言を受けながら複数の患者の看護ケアを優先度を考えて行動できる。 5) ME機器を安全に使用することができる。	1. 助言を受け、関連部門・他職種と連携できる。 2. 助言を受けながら夜勤業務が実践できる。 1) 緊急時、夜間の報告の方法(主治医、当直看護師長への報告など)がわかる。 3. 不規則勤務の中で健康管理ができる。 4. 防災訓練に参加し、災害発生時には決められた初期行動を円滑に実施できる。	1. チームリーダーの役割が理解できる。 2. 担当患者の看護過程が展開できる。 3. 部署の様々な役割が、目標達成と関連していることが分かる。 4. 安全性を意識した物品管理ができる。 5. 経済性を意識した物品管理ができる。 1) 患者の負担を考慮し、物品を適切に使用することができる。 2) 費用対効果を考慮して衛生材料の物品を適切に選択することができる。			1. 固定チームナーシングの受け持ちナースをはじめ各役割の責任と権限が分かる。 2. 夜勤メンバーとしての責任と役割を果たすことができる。		
指導体制		集合研修(OFF-JT)		以後、OJTトレーナーが並走しながら、部署スタッフ全員で指導する。定期的な集合研修での学習や、看護実践の振り返りを行う。また定期的な看護実践に関する自己評価、指導者評価を行う。									
看護実践		集合研修(OFF-JT)内で知識を整理し、演習でできる。	先輩看護師とともに行動し、生活の援助技術や診療の補助に関する技術を習得する。	配属部署に必要な主な検査及び処置・手術を受ける患者の看護を実践する。	指導を受けながらその日に受け持つ患者の看護ケアを実践する。一日に担当する患者数や処置(手術術式含む)を増やしていく。								
研修	看護部新人	・看護部オリエンテーション ・電子カルテ操作等看護業務に必要なITスキル研修 ・看護過程・看護記録に関連した研修 ・基礎看護技術に関連した研修	・白内障の手術を受ける患者の看護	・造影剤使用時の留意点	★3か月目の振り返り ・ストレスマネジメント ・バイタルサインの評価		・看護記録フォローアップ		★6か月目の振り返り ・ストレスマネジメント ・心電図/・BLS/DC	・アロマセラピー			・看護倫理とリフレクション
	院内研	・病院オリエンテーション	5月第2週金曜医療安全主催のBLS受講										
	勉強会												
	研修外												
基本的看護技術	項目	1.点眼 2.真空管採血 3.簡易血糖測定 4.ミキシング(薬剤の)調整 5.皮下注射 6.筋肉注射 7.静脈注射 8.末梢静脈路確保 9.ヘパリン生食ロック 10.輸液ポンプ 11.シリンジポンプ 12.輸血 13.導尿(膀胱留置カテーテル含む) 14.直腸内与薬 15.排便 16.グリセリン浣腸 17.酸素療法(酸素ボンベ) 18.酸素療法(マスク・カニューラ・リザーバー付きマスク) 19.吸引(口腔・鼻腔) 20.超音波ネブライザー 21.経管栄養(経鼻胃管) 22.滅菌物の取り扱い 23.スタンダードプリコーション											
	修得状況												
部署特有の看護技術	項目												
	修得状況												
評価面接		・看護師長、OJTトレーナーとともに、個人目標面接(人事考課前期分)		・第2土曜日締切り⇒定期評価提出(看護技術のみ)			・第2土曜日締切り⇒定期評価提出(全項目) ・人事考課前期締切り(10月10日)		・第2土曜日締切り⇒定期評価提出(看護技術のみ)			・第2土曜日締切り⇒定期評価提出(全項目) ・人事考課後期締切り(4月10日)	
勤務予定	早出			変則勤務開始 部署により適宜調整									
	日勤		平日勤務 部署により適宜調整	休日勤務開始 部署により適宜調整									
	遅出			変則勤務開始 部署により適宜調整									
	夜勤		夜勤体験～2回まで	夜勤開始可(個人の成長に合わせて前倒しも可)									